

2017年2月15日

「田町駅東口北地区におけるスマートエネルギーネットワークによる  
省エネまちづくり」が平成28年度省エネ大賞（省エネ事例部門）  
「経済産業大臣賞（共同実施分野）」を受賞

東京ガス株式会社  
広 報 部

東京ガス株式会社（社長：広瀬 道明、以下「東京ガス」）と東京ガスの100%出資子会社である東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（社長：野畑 邦夫、以下「TGES」）を中心に官民連携で構築した、「田町駅東口北地区におけるスマートエネルギーネットワークによる省エネまちづくり」が、平成28年度省エネ大賞\*（省エネ事例部門）の「経済産業大臣賞（共同実施分野）」を受賞し、本日、表彰式が行われました。

なお、今回の受賞は、東京ガスをはじめ、TGES、株式会社日建設計、株式会社NTTファシリティーズ、株式会社日本設計、株式会社日建設計総合研究所、港区、社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院の共同受賞となります。

東京ガスグループは「チャレンジ2020ビジョン」で掲げた、地域全体でエネルギーを賢く使う「地域のスマート化」を田町駅東口北地区で具現化し、他の地域への展開を積極的に行ってまいります。

※省エネ大賞

一般財団法人省エネルギーセンターが実施するもので、事業者や事業場等において実施した他者の模範となる優れた省エネ取り組みや、省エネルギー性に優れた製品並びにビジネスモデルを表彰するものです。この表彰事業では、公開の場での審査発表会や受賞者発表会、さらには全応募事例集や受賞製品概要集などを通じ、情報発信や広報を行うことにより、わが国全体の省エネ意識の拡大、省エネ製品の普及などによる省エネ型社会の構築に寄与することを目的としています。

1. 「経済産業大臣賞」受賞のポイント

このたびの受賞は、2007年10月に港区が策定した「田町駅東口北地区街づくりビジョン」に基づき、需要側（愛育病院、みなとパーク芝浦）と供給側（第一スマートエネルギーセンター）が一体となり、高効率なエネルギー利用と都市機能の高度化の両立を図った街区作りに取り組み、継続的な省エネ活動を行ったことなどについて、高い評価をいただいたものです。

2. 表彰式の概要

日 時：2017年2月15日（水）10:15～12:00

場 所：東京ビッグサイト レセプションホールA

弊社出席者：取締役常務執行役員 エネルギーソリューション本部長 安岡 省

### 3. 「田町駅東口北地区におけるスマートエネルギーネットワークによる省エネまちづくり」の概要

当地区は、2007年10月に港区が策定した「田町駅東口北地区街づくりビジョン」に基づきまちづくりが進められている地区です。地区の東側に位置する「くらしの拠点ゾーン（I街区）」と西側に位置する「新たな都市の拠点ゾーン（II-2街区）」の大きく二つのゾーンに分けられており、段階的に開発が進められています。

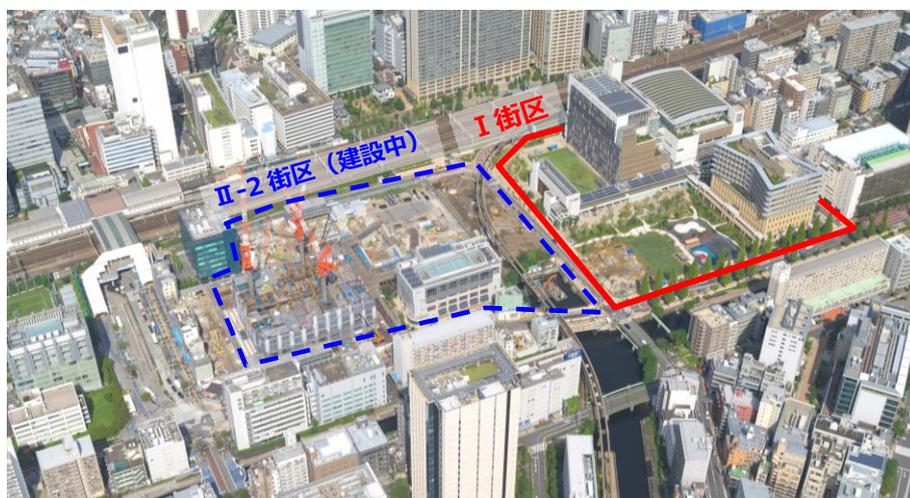
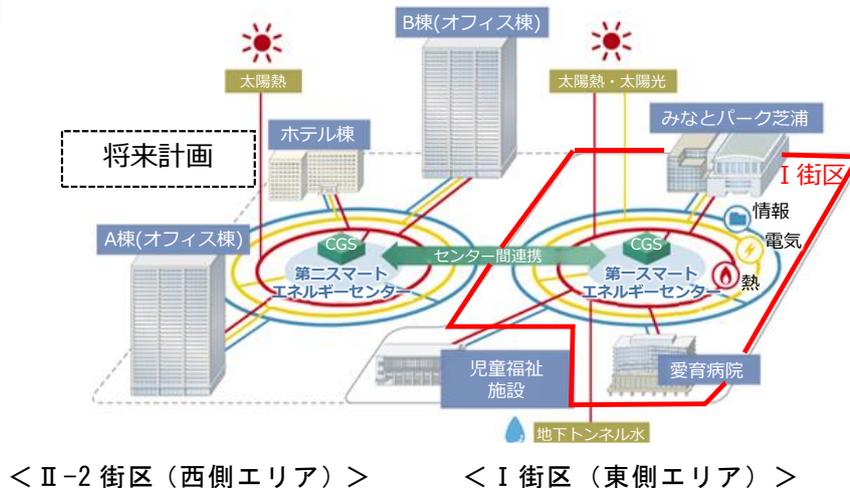
今回受賞対象となった先行開発地区のI街区では、TGESが運営する第一スマートエネルギーセンターを中心に、みなとパーク芝浦や愛育病院等の各施設を熱と電気、情報のネットワークで連携したスマートエネルギーネットワークを構築し、官民が連携して「低炭素で災害に強いまちづくり」をコンセプトにまちづくりを進め、運営が始まっています。

これにより、地区全体の一次エネルギー消費量を平成25年省エネ基準相当の建物群と比較して、40%削減（2015年度実績）しています。

また、現在、II-2街区でも第二スマートエネルギーセンターを建設中であり、第二スマートエネルギーセンターが竣工した際には両スマートエネルギーセンターを連携し、地区全体でさらなる省エネ・低炭素化を図っていく予定です。

なお、都市再開発エリアでスマートエネルギーネットワークを構築したのは日本で初めての事例です。

### 4. 「田町駅東口北地区におけるスマートエネルギーネットワークによる省エネまちづくり」のイメージ図



田町駅東口北地区鳥瞰写真

<表彰式の様子>



省エネ大賞「経済産業大臣賞」を授与される安岡エネルギーソリューション本部長

<報道機関からのお問い合わせ>

東京ガス株式会社 広報部報道グループ 堀内（電話：03-5400-7675）